



蒜山高等学校新聞

# 蒜高タイムズ

71号

毎月25日発行

H22. 2. 19

蒜山高校 教務課

Tel:66-2016

hiruzen07@pref.okayama.jp

## スキー部表彰式・壮行式（一月二十八日）

スキー部一年生の小椋翼くんの表彰式ならびに壮行式が行われました。壮行式で校長先生は「小椋くんが競技するクロスカントリーは、10km、15kmという長い道のりをこつと戦いながら疾走していく非常にハードな種目である。全国大会に向けて、コンディションを整えて頑張ってきて欲しい。スポーツに限らずいつもベストのコンディションでと言いつ訳にもいかないかも知れないが、みんなも日々の取り組みに自信を持って継続して欲しいと思います。」とおっしゃってくださいました。生徒会長の新谷くんは「小椋くんは寮でも共に過ごしていて、日々の頑張りを目の当たりにしている。だからこそ、生徒会長としてだけではなく、一友人としても応援しているので全国大会でも頑張ってきて欲しい。」と激励しました。それを受けて小椋くんも、「県の選手としても頑張ってきます。」と力強く応えてくれました。小椋くんは、一月二日から北海道札幌市にて開催される、第五十九回全国高等学校スキー大会に出場します。

## すいとん製作

「卒業式に向けて、卒業生をすいとんの大行列で見送って卒業させてあげたい。」そんな校長先生の思いから始まったすいとんプロジェクト。地域の方にもご協力を頂きまして誠にありがとうございます。

地域の方と一体となって製作していく蒜山高校産の三十一体のすいとん。きっと、蒜山高校だけでなく、地域の守り神として活躍してくれるものと思っております。現在の進行状況は、美術の丸山先生の指導の下、一年生美術部員、生徒会執行部や有志の生徒などが、磨き作業、ペイント塗りを行っております。一・二年生も球技大会や二座祭などの行事、勉強や基礎テストなど、下級生の良きお手本になってくれた三年生の卒業式を是非、盛大にお祝いしたいとの思いを込めて、一生懸命製作に励んでおります。すでに完成しているものも何体もあり、当日の出番を待っているところです。卒業式に超越の際は、個性溢れるカラフルなすいとん達にもご注目ください。



## 一年生総合的な学習の時間

（一月二十九日）

二年生の総合的な学習の時間では、二年生が進路決定について講演しました。大学進学・公務員・専門学校・就職の四つの分野について、今からやっておいた方がよい事などを、実体験を踏まえて話をしてくれました。二年生は、まだまだ先と思っていた進路について、「今からでも早すぎることはない。」「ボランティアや資格取得、基礎テや部活動など、履歴書や志望理由、面接の時に、自分が自信を持って言えることを、早い時期から沢山増やしておくことが大切である。」という三年生の言葉を熱心にメモを取りながら聞いていました。その後、各分野に分かれて質疑応答の時間が設けられ、さらに詳しい説明やアドバイスを聞きました。そこには徐々に現実味を帯びていく自分の進路決定に向けて、三年生の言葉を何としても役立てていこうと模索する、最上級生としての自覚が感じられました。



## スキー部 小椋君の活躍

北海道札幌市で開催されました全国大会に一年生の小椋翼君が出場しました。平成二十一年度全国高等学校総合体育大会 第59回全国高等学校スキー大会  
男子10kmクラシカル 出場  
男子15kmフリー 出場

スキー部だけでなく、部活の練習を孤独と戦いながら頑張っている蒜高生が他にもいます。その頑張りを同じ蒜高生として誇らしく思ったり、応援してくれる仲間も沢山います。ひょっとしたら、そんな一人の頑張りをきっかけに自分も頑張ろうと前へ進み出す仲間もいるかも知れません。そんないい相乗効果が生まれる蒜高生の集団であり続けて欲しいと思います。

## 3月の予定

- 1日(月)卒業式
- 2日(火)～1・2年生学年末考査
- 10日(水)～12日(金)生徒登校禁止
- 19日(金)終業式
- 26日(金)新入生オリエンテーション

